

# 学習用具のきまり

4・5・6年生

保存版

学校は、勉強をするところです。授業で困らないように、学習用具をきちんとそろえましょう。持ち物には、必ず名前を書きましょう。

## 筆箱の中

けずった鉛筆 (B以上) 4～5本	
けずった赤鉛筆 1本	※赤一色のボールペンでもよい。 ただし、かざりのないもの。
定規 (筆箱に入る長さ)	※メモリがはっきりと見えるもの。
よく消える消しゴム	※におい・かざりのないもの
ネームペン (油性) 1本	
シャープペンシルは、使いません。学校には持ってきません。シャープペンシルのしんは細いので、文字がうすく読みにくいからです。小学校での学習には、てきしていません。	

☆授業に集中しやすくするためには、できるだけシンプルな学習用具を選ぶことが重要です。キラキラしたり、ゆらゆらしたり、においがついたりするものはやめましょう。

学習のさまたげになるものを取り除くと、しっかり話が聞けるようになります。



立てるペンケースは、倒れたり突きささったりして危ないのでおすすめできません。

おりたための定規は、こわれやすい、音が出る、手遊びをしてしまうなどの理由で、おすすめできません。

☆筆箱…シンプルで、中のものがそろっているか分かりやすく、取り出しやすいものにしましょう。(缶のペンケースはおすすめできません)

## お道具箱の中



- 4・5・6年生
- はさみ・のり・色えんぴつ
  - ・セロテープ・三角じょうぎ
  - ・コンパス・分度器

☆30cmものさしを持っている人は、お道具箱の中に入れておきましょう。

☆三角定規や分度器、のりは筆箱の中に入れても良いです。

☆コンパスは、先がとがっていて危ないのでお道具箱の中に入れておきます。